



多様な人材の活躍を支援する制度・取り組み

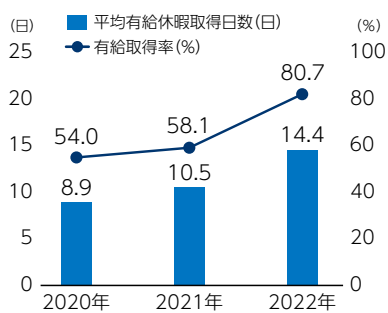
全ての社員が仕事とプライベートを両立させながら、やりがいを持って働き続けられる職場環境を整備するため、長時間労働を是正しながら成果を生み出すことのできる「生産性の高い働き方」を推進し、仕事とプライベートの質向上と生産性向上の両立をめざしています。

働き方改革の推進

5.b 8.5

年次有給休暇の取得促進

竹田印刷では、「年休取得日」「メモリアル休暇」を設定し、年次有給休暇の取得を促進しています。確実な取得のため、取得状況を確認し取得率の低い社員へは上長から働きかけるなど、取得しやすい風土の醸成に努めています。竹田印刷の2022年度の有給休暇取得率は80.7%となりました。



テレワークの推進

竹田印刷では、社員の多様な働き方を実現し、ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上の両立をめざす取り組みとして「テレワーク勤務制度」を導入しています。営業社員のモバイルワークでは、外出先等でフレキシブルに働くことができ移動時間の削減となるとともに、育児・介護・傷病などの事情を抱える社員には、在宅勤務を活用することで就業継続の一助となっています。

ノー残業デーの実施

竹田印刷では、毎月2回「ノー残業デー」を実施し、長時間労働を抑制しています。また、過重労働による健康障害を防止するため、深夜残業については本人の事前申請と上長の事前承認により歯止めをかけています。

平均残業時間の推移

	2020年	2021年	2022年
平均残業時間	20.3時間	22.8時間	20.2時間

※持株会社移行前の竹田印刷(株)のデータ

柔軟な勤務制度の導入

竹田印刷では、業務の繁忙に合わせた勤務時間の調整や、社員の生活と仕事の両立をサポートするため、フレックス勤務、時差勤務、勤務間インターバル、時間単位の代休取得など、より柔軟な働き方を可能とする勤務制度を導入しています。

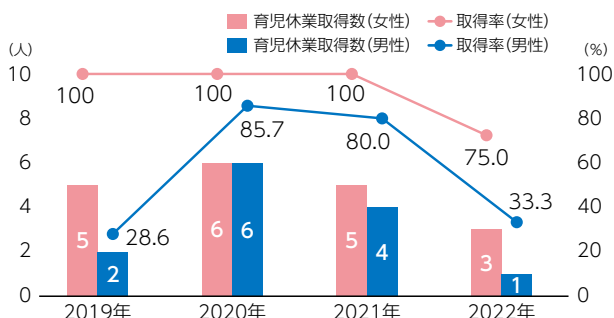
育児・介護に関する両立支援

3.1 3.2 4.2 5.4 8.5

男性の育児休業取得促進

竹田印刷では、配偶者が出産を控えた男性社員とその上司に対し、人事部が個別に制度説明を行い、男性社員の育児休業取得を促しています。また、育児休業中の経済的不利益を緩和するために、育児休業の最初の5日間に有給としています。

育児休業取得者数と取得率



ウェルカムバック制度

竹田印刷では、育児・介護などに伴うやむを得ない事情や、留学などのキャリアアップを理由に一度退職した社員を優先的に再雇用し、それまでに培った経験やスキルを活かして再び活躍していただく「ウェルカムバック制度」を導入しています。

過去に習得した知識とスキルを有する人材の確保というメリットのほか、社員の多様化に柔軟に対応できる支援策の一つと位置付けています。

介護休業制度

介護が必要な家族がいる社員に対して、介護離職を防止し、仕事と介護の両立を可能とするための制度を整備しています。